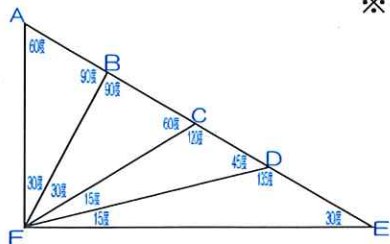


5 合同と相似

☆ 角度



※ 角Cは何度？ 60° ? 120° ? 180° ?

角ACF (角BCF + 角FCA + 角FCB) = 60°

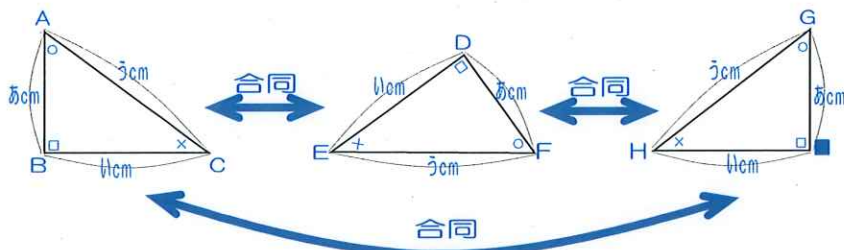
角ECF (角DCF + 角FCE + 角FCD) = 120°

角BFD = 45°

角EFB = 60°

☆ 三角形の合同

- ※ 大きさと同じ・ピッタリ重なる 2つ以上の図形
- ※ 3辺の長さと同じ・3つの角度がすべて同じ三角形同士
- ※ 向きが違ってOK! ひっくり返してもOK!



点Aと点Fと点Gが対応する

点Bと点Dと点Iが対応する

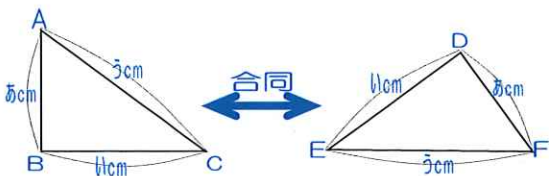
点Cと点Hと点Gが対応する

- 辺ABと辺FDと辺GIが対応する
- 辺BCと辺DEと辺IHが対応する
- 辺CAと辺EFと辺HGが対応する

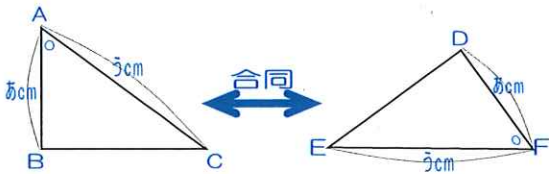
対応する点の順に並べ替える

三角形ABCと三角形FDEと三角形G IHは合同である

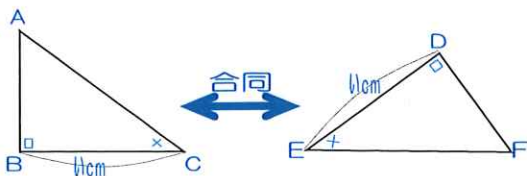
☆ 三角形の合同の条件 (どれか1つでOK!)



※ 3辺の長さが同じ

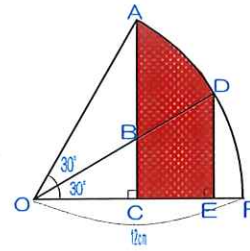
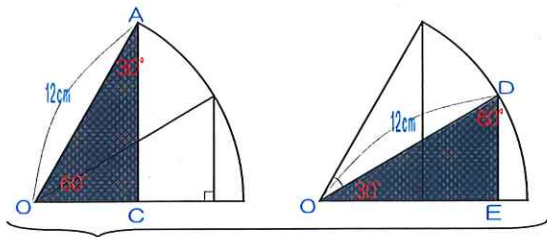


※ 2辺の長さとその間の角度が同じ

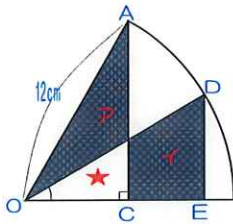


※ 1辺の長さとその両側の角度が同じ

例題1 右の図はおうぎ形と直角三角形2個を組み合わせた図形です。
色のついた部分の面積を答えなさい。

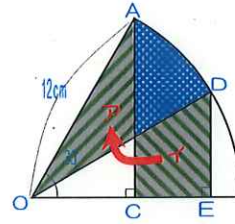


1辺の長さとその両側の角度が同じなので、三角形OCAと三角形DEOは合同
↓
三角形OCAと三角形DEOの面積は同じ



★+アの面積=★+イの面積 だから
アの面積=イの面積

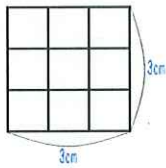
イの面積をアに移動



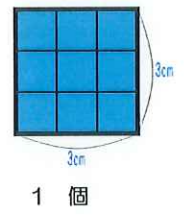
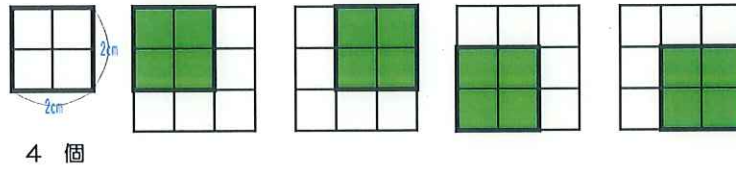
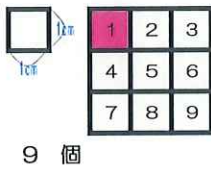
$$12 \text{ cm} \times 12 \text{ cm} \times 3.14 \times \frac{1}{12} = 12 \times 3 = 37.68 \text{ cm}^2 //$$

☆ 線上の図形

例題2



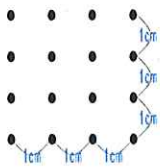
左の図は1辺が3 cmの正方形をたて横に3等分した図形です。
この線を結んで出来る正方形は何個ありますか。



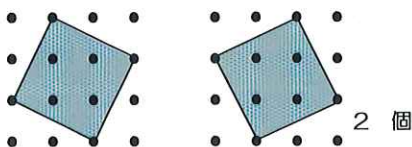
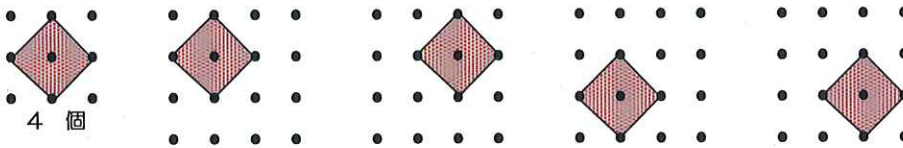
個 //

☆ 点上の図形

例題3



左の図は1 cm間かくの点を16個並べた図です。
この点を結んで出来る正方形は何個ありますか。

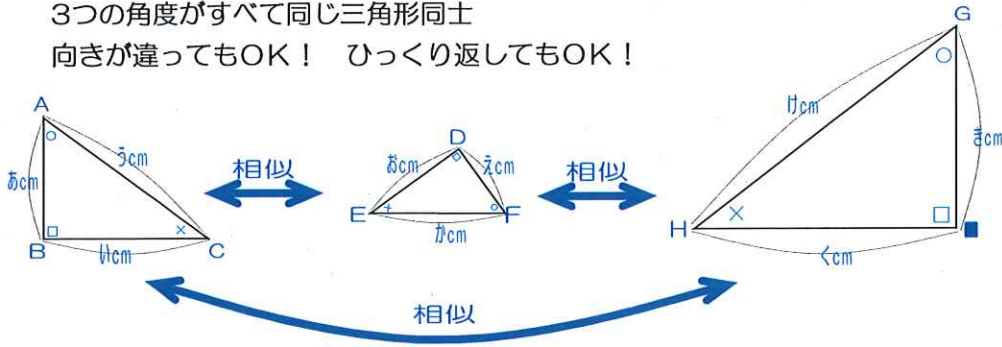


例題2の14個+4個+2個= # 個 //

そうじ

☆ 三角形の相似

- ※ 大きさはちがうが形が同じ 2つ以上の図形
- ※ 3つの角度がすべて同じ三角形同士
- ※ 向きが違ってOK！ ひっくり返してもOK！



点Aと点Fと点Gが対応する 点Bと点Dと点I が対応する 点Cと点Hと点Gが対応する

辺ABと辺FDと辺GI が対応する
 辺BCと辺DEと辺IHが対応する
 辺CAと辺EFと辺HGが対応する

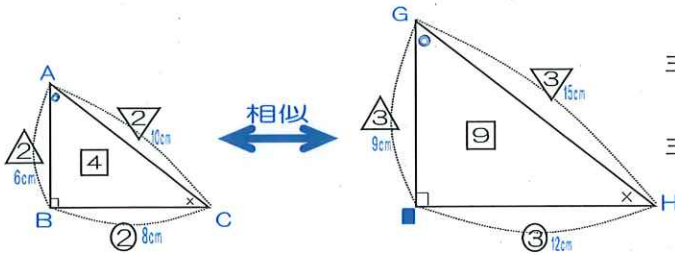
対応する点の順に並べ替える

三角形ABCと三角形FDEと三角形G I Hは相似である

そうじひ

☆ 三角形の相似比

- ※ 対応する辺の「長さの比」を「相似比」という
- ※ 相似比（長さの比）が $a : b$ の時、面積比は $a \times a : b \times b$ になる
- ※ $\circ \cdot \triangle \cdot \nabla \cdot \square$ などの記号を使い分ける！



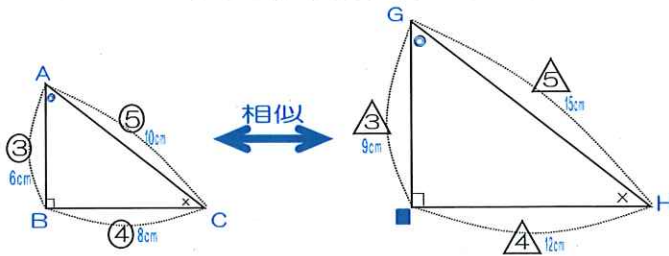
三角形ABCと三角形G I Hは相似比（長さの比）は2 : 3である

三角形ABCと三角形G I Hは面積比は

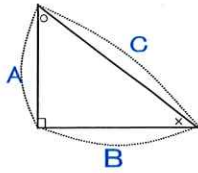
$2 \times 2 : 3 \times 3 = 4 : 9$ である

☆ 三角形の相似の特徴

- ※ 三角形の3辺の長さの比が $a : b : c$ ならば、その三角形と相似である三角形の3辺の長さの比も $a : b : c$ となる
- ※ $\circ \cdot \triangle \cdot \nabla$ などの記号を使い分ける！



☆ 直角三角形の辺の長さ (三平方の定理・ピタゴラスの定理)



A・B…直角を囲む辺
C…斜辺

$$A \times A + B \times B = C \times C$$

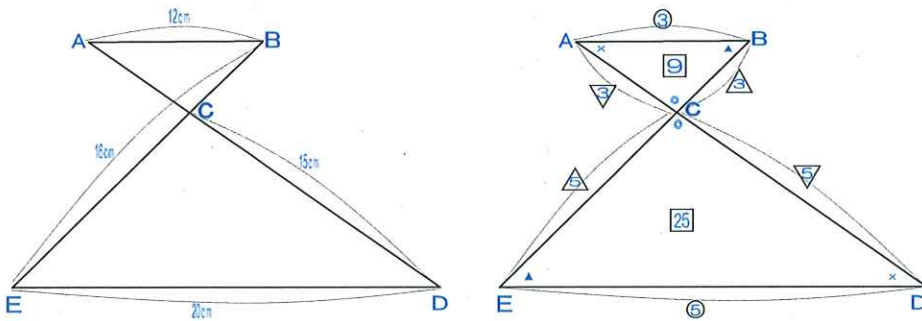
(A : B : C) → (3 : 4 : 5) ・ (5 : 12 : 13) ・ (8 : 15 : 17)
・ (7 : 24 : 25) ・ (20 : 21 : 29) …

☆ 相似の三角形の問題

- ※ 同じ角度の場所に同じ記号 (○●◎×△□…など) を書くと、対応する点がわかりやすい
- ※ 重なっている三角形は取り出して2つに分ける、とわかりやすい

例題4 下の図の直線ABと直線EDは平行です。

- ① 三角形ABCと三角形DECの相似比を答えなさい。
- ② 三角形ABCと三角形DECの面積比を答えなさい。
- ③ 直線ACの長さを答えなさい。
- ④ 直線CEの長さを答えなさい。

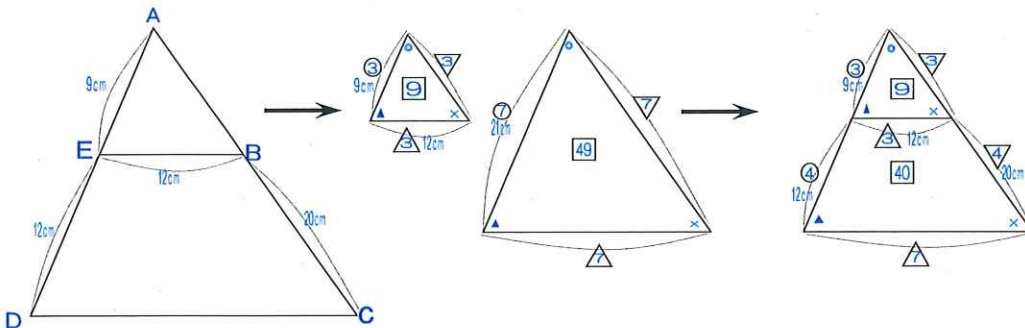


① 12 cm : 20 cm = 3 : 5 //
② 3×3 : 5×5 = 9 : 25 //

③ $\frac{5}{3} = 15$ cm
 $\frac{1}{3} = 3$ cm
 $\frac{3}{3} = 9$ cm //
④ $\frac{8}{4} = 16$ cm
 $\frac{1}{4} = 2$ cm
 $\frac{5}{4} = 10$ cm //

例題5 下の図の三角形の直線BEと直線CDは平行です。

- ① 三角形ABEと三角形ACDの相似比を答えなさい。
- ② 直線ABの長さを答えなさい。
- ③ 直線CDの長さを答えなさい。
- ④ 三角形ABEと台形BCDEの面積比を答えなさい。



① 9 cm : 21 cm = 3 : 7 //

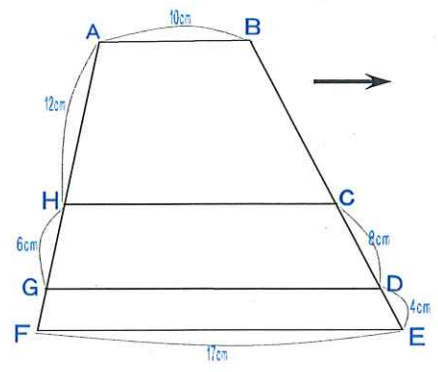
② $\frac{4}{3} = 20$ cm
 $\frac{1}{3} = 5$ cm
 $\frac{3}{3} = 15$ cm //

③ ③ = 12 cm
① = 4 cm
⑦ = 28 cm //

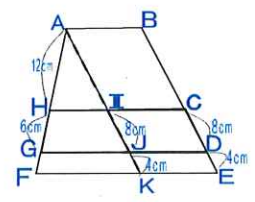
④ 3×3 : 7×7 = 9 : 49
49 - 9 = 40
9 : 40 //

例題6 下の台形ABEFの、直線ABと直線HCと直線FEは平行です。

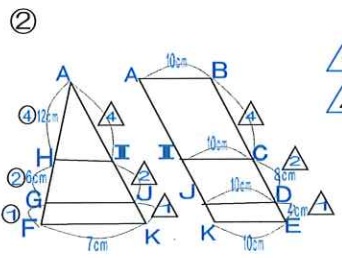
- ① 直線AHと直線HGと直線GFの長さの比を答えなさい。
- ② 直線BCの長さを答えなさい。
- ③ 直線HCと直線GDの長さを答えなさい。
- ④ 台形ABCHと台形直線HCDGと台形GDEFの面積比を答えなさい。



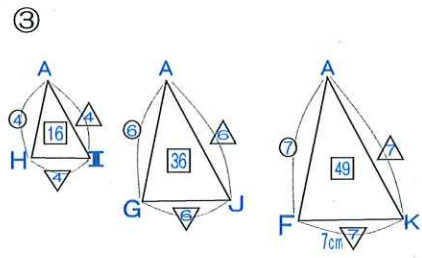
① 直線BEと平行な直線AKを引くと、
 $CD = IJ = 8\text{ cm}$, $DE = JK = 4\text{ cm}$
 $IJ : JK = 2 : 1$ だから、 $H : G = 2 : 1$



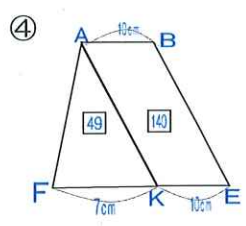
$$\begin{array}{l} AH : HG : GF \\ 2 : 1 \\ \hline 4 : 2 : 1 // \end{array}$$



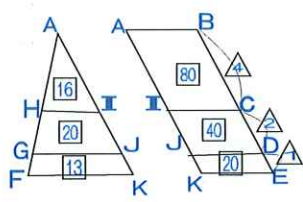
$$\begin{array}{l} \triangle 1 = 4\text{ cm} \\ \triangle 4 = 16\text{ cm} // \end{array}$$



$$\begin{array}{l} \nabla 7 = 7\text{ cm} \\ \nabla 1 = 1\text{ cm} \\ \nabla 4 = 4\text{ cm} \\ \nabla 6 = 6\text{ cm} \\ HC = 4\text{ cm} + 10\text{ cm} = 14\text{ cm} // \\ GD = 6\text{ cm} + 10\text{ cm} = 16\text{ cm} // \end{array}$$

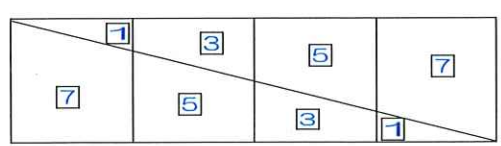
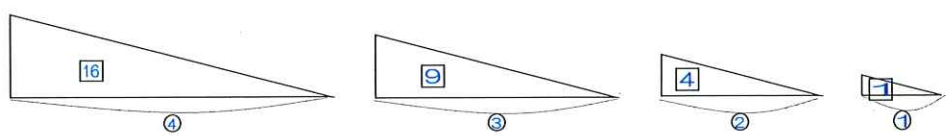
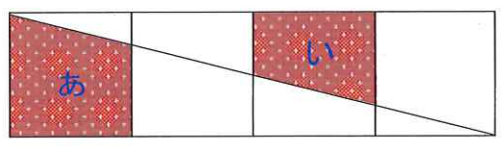


$$\begin{array}{l} 0+7 : 10+10 \\ = 7 : # \\ = 49 : 140 \end{array}$$



$$\# : \# : \# //$$

例題7 下の図は正方形を4つ並べて長方形をつくり、対角線をひいた図です。
 台形あ と 台形い の面積比を答えなさい。



$$7 : 5 //$$